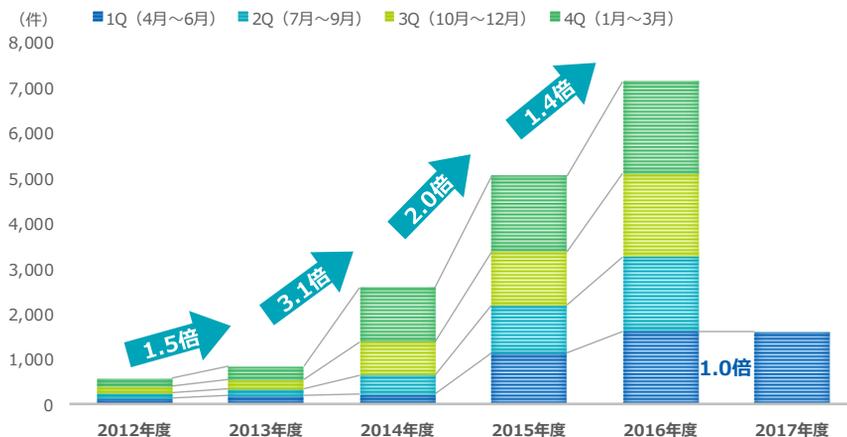


2017年度 1Q (4~6月) 「多国籍スクラムバイト」求人広告件数の推移

株式会社リクルートジョブズは、2015年12月にリクルートホールディングス主催「2016年のトレンド予測」発表会にて、外国人スタッフの強みを活かす「多国籍スクラムバイト」が広がりつつあるという発表を行いました。それでは、その後「多国籍スクラムバイト」は増加しているのでしょうか。株式会社リクルートジョブズが企画・運営するフリーペーパー『TOWNWORK』に掲載されたアルバイト・パート求人データを、テキストマイニングにより分析した結果をご報告します。

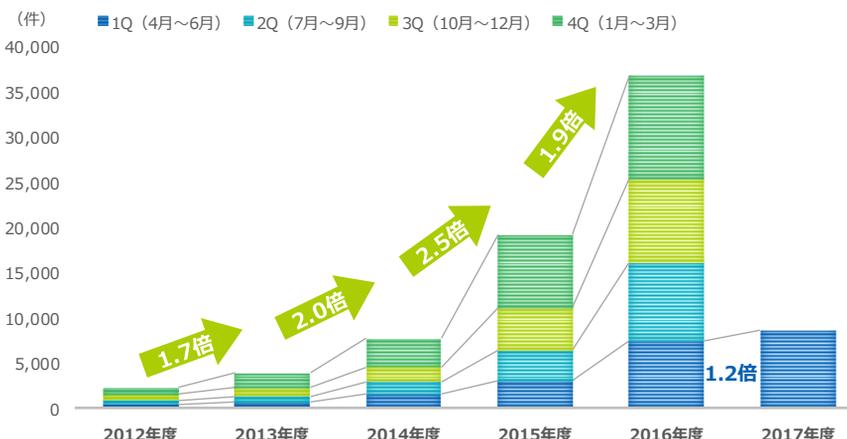
1-1. キーワード「英語・海外×お客様」が含まれる求人件数

「英語」かつ「お客様」の組み合わせ、または「海外」かつ「お客様」の組み合わせ（例えば「英語を話すお客様」や「海外からのお客様」というキーワード）が含まれている求人数は、2012年以降増加傾向にある。2015年度の件数は前年度の約2.0倍、2016年度の件数は前年度の約1.4倍となった。インバウンド需要の拡大などにもない、海外からのお客様に対応するといった仕事の求人は着実に増加していると考えられる。



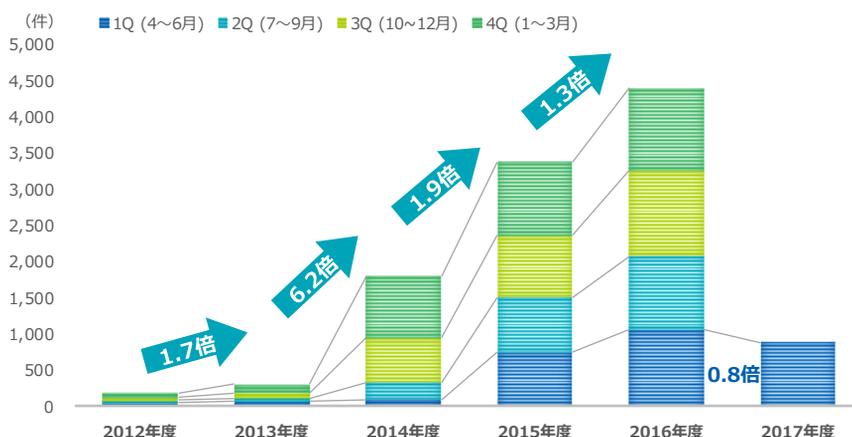
1-2. キーワード「留学生」が含まれる求人件数

「留学生」というキーワードが含まれている求人数も、2012年以降増加傾向にある。2015年度の件数は前年度の約2.5倍、2016年度の件数は前年度の約1.9倍となった。留学生などの外国人スタッフを対象とした求人が増加していると考えられる。



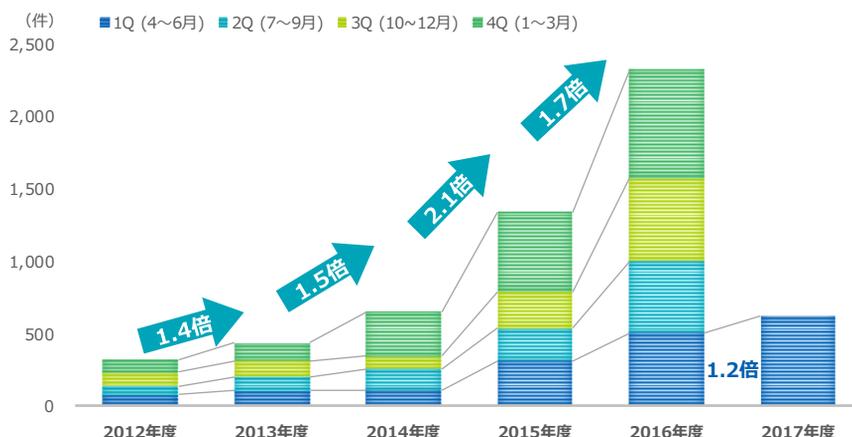
2-1. キーワード「英語・海外×お客様」が含まれる求人件数【販売・サービス】

「英語」かつ「お客様」の組み合わせ、または「海外」かつ「お客様」の組み合わせが含まれている求人を、職種別に見てみよう。販売・サービス系の職種の件数は、2014年度に前年度の6.2倍と急速に伸び、全体のうち最も多くの割合を占めるようになってきている。なお、2017年度1Q（4～6月）には前年度の0.8倍となっており、需要の伸びが落ち着いてきている可能性もある。



2-2. キーワード「英語・海外×お客様」が含まれる求人件数【フード】

「英語」かつ「お客様」の組み合わせ、または「海外」かつ「お客様」の組み合わせが含まれている求人のうち、販売・サービスに次いで多いのがフード系の職種である。その件数は、2015年度は前年度の2.1倍、2016年度は前年度の1.7倍となるなど、2012年以降着実に伸び続けている。



「多国籍スクラムバイト」とは…

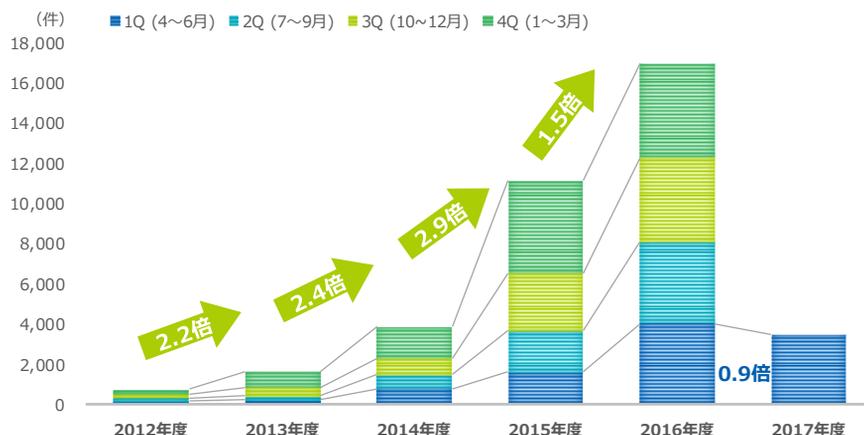
多国籍のスタッフがそれぞれの強みを活かし、ラグビーのスクラムのように力を合わせることで、チーム力・マーケティング力・組織力が向上するというようなシナジーが生まれる職場。

詳しくは、ジョブズリサーチセンターのウェブサイトをご覧ください。
<http://jbrc.recruitjobs.co.jp/takokuseki/index.html>



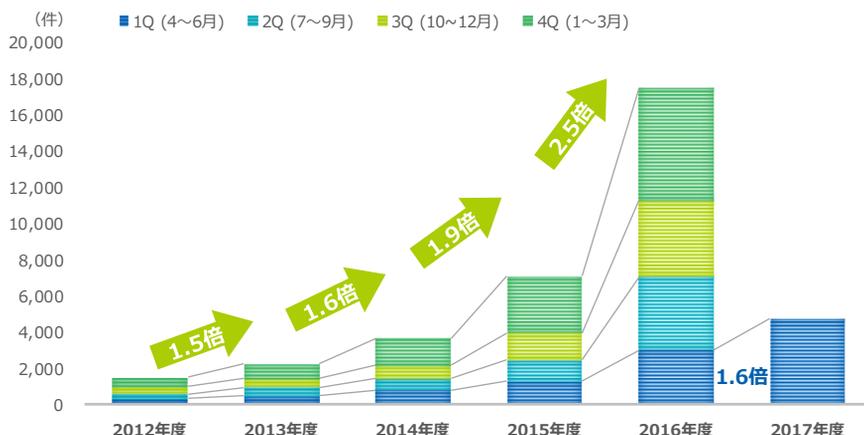
3-1. キーワード「留学生」が含まれる求人件数【販売・サービス】

同じように、「留学生」というキーワードが含まれている求人について、職種別に見てみよう。販売・サービス系の職種の件数は、2013年度に前年度の2.2倍、2014年度に前年度の2.4倍、2015年度に前年度の2.9倍と、大きな伸びを見せた。



3-2. キーワード「留学生」が含まれる求人件数【フード】

「留学生」というキーワードが含まれている求人数のうち、フード系の職種の件数は、2015年度は前年度の1.9倍、2016年度は前年度の2.5倍となるなど、2012年以降着実に伸び続けている。



※ 販売・サービス系職種・・・小売・販売店員、ホテル・宿泊施設スタッフ、レジャー施設スタッフ、清掃など
 ※ フード系職種・・・調理・コック、ウェイター・ウエイトレス・フロアスタッフなど